

## 新しい『まなびの創造』を目指して

平成26年4月、高等部は、新たな学科・コース・科目を加え、スタートしました。

- 普通科I類  
文系・理系進学コースと、ビジネス情報コースを設置しました。
- 普通科II類  
新たに「工業」・「家政」の科目を設定しました。
- 産業工芸科  
新科目「材料技術基礎」「電子機械応用」を設定し、機械・情報分野の学習の充実を図っています。
- ライフデザイン情報科（新学科）  
「フード」・「ファッション」・「リビング」・「情報」・「福祉・保育」・「理容」の各分野の学習をベースに、課題研究で専門性を追求します。

## 過去5年間の卒業生の進路

### 【平成22年度】

日本福祉大学子ども発達学部、ハイパーツ三重、本校専攻科

### 【平成23年度】

デンソートリム、東芝メモリアドバンスドパッケージ、トヨタ自動車、パナソニック電工インテリア照明、富士ゼロックスマニュファクチュアリング、マルヤス、森精機製作所、本校専攻科

### 【平成24年度】

アラマークユニフォームサービスジャパン、大阪ビジネスカレッジ専門学校、トヨタ車体、富士ゼロックスマニュファクチュアリング、三重県信用保証協会、森精機製作所、本校専攻科

### 【平成25年度】

セコム三重、大谷大学文学部、富士ゼロックスマニュファクチュアリング、南勢就労支援センター、トヨタ自動車、新日本工業、住友電装

### 【平成26年度】

トヨタ車体、三重銀行、丸の内ビル管理、アイシン精機、富士ゼロックスマニュファクチュアリング、フジスタッフティング、アイシンAW、DMG森精機、ダイハツ工業、デンソー、本校専攻科

聞こえの課題、子どもの就学・進路に関して、お悩みの保護者の方々の相談に応じます。本校の施設や子どもたちの様子、教育内容や授業をご覧いただき、よりよい成長やこれからの進路について、ともに考えましょう。

学校関係者の見学等、随時受け付けていますので、電話、ファックスまたはメールで教頭までお申し込みください。



本校発行の冊子



平成27年度

# 学校要覧



## 三重県立聾学校

〒514-0815 津市藤方2304-2

学校

(事務) TEL 059 (226) 4774

FAX 059 (224) 8252

(幼稚部・小学部) TEL 059 (226) 4820

(中学部) TEL 059 (226) 4775

(高等部) TEL 059 (226) 4821

寄宿舎 TEL・FAX 059 (228) 6204

<http://www.mie-c.ed.jp/sdmie/>



# 自立と社会参加のできる幼児児童生徒を育てます

## 乳幼児教育相談

### ひよこぐみ

きこえない子のきこえ、ことば、心を育み保護者と伝わり合い、毎日楽しく過ごせるように支援します。

### 【個別の時間】

子ども一人ひとりに合ったコミュニケーションの方法や遊びを提案しながら保護者の悩み、心配や疑問などについて共に考えます。

### 【親子活動】

子どもと保護者として遊んだり、保護者同士で学びあったりしながらみんなで楽しい一日を過ごします。



## 幼稚園部

### 【指導の重点】

- 手話によるコミュニケーション力を育て、日本語習得の基礎づくりに取り組みます。
- 授業や日常的に接する場面で、聴覚の活用及び音声表出を重視した取組を行います。
- 公開保育と幼稚園部交流の実施及び地域の幼稚園・保育園へ積極的な支援を行います。

### 【交流学習】

- 三重保育院（リズム遊び、お買い物のごっこ、サーキット遊びなど）
- 津市立藤水幼稚園（リズム遊び、サーキット遊びなど）



## 小学部

### 【指導の重点】

- 日常生活の中で活用できる「ことば」を育む授業の工夫に取り組みます。
- 複数の教員で、学年統合や縦割り班などのグループ形態を活用した集団活動の指導を行い、助け合い、励まし合い協調する精神を養います。
- 交流活動を促進し、子どもたちがお互いのことを正しく理解し、豊かな社会を作る一員となることを目指します。

### 【交流学習】

- 津市立倭小学校（たけのこほり、海あそび、授業交流など）
- 言語・難聴学級、通級指導教室
- 居住地校



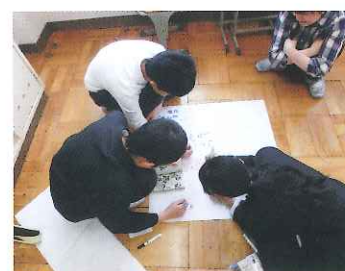
## 中学部

### 【指導の重点】

- 新・転入生徒とのコミュニケーションを十分に図り、適切な指導や支援に努めます。
- 手話と日本語との対応を確認しながら、書記日本語の理解と活用の向上に努めます。
- 職場体験や進路学習等を通じて将来像を描かせることで、職業への関心を高めます。
- 行事を通して自分の役割や責任を果たすことで、仲間意識を深め社会性を育てます。
- 懇談会や学級通信を通じて保護者との連携を図りながら、生徒の課題解決を進めます。

### 【交流学習】

- 津市立橋南中学校（御殿場海岸掃除、レクリエーション、学校祭交流など）



## 高等部

### 【指導の重点】

- 自ら学ぶ態度を身につけ、いろいろな活動を通して言語力を高める指導を行います。
- 自分の障がいについてよく知り、自立や自己実現に向けて行動できるよう指導を行います。
- 社会の変化に対応できる確かな知識や技能を身につける指導を行います。
- 人間関係を広め、コミュニケーションを活発にして、人間性を豊かにする指導を行います。

### 【学科の編成】

#### ○高等部（3年間）

- 普通科（Ⅰ類・Ⅱ類）
- 産業工芸科
- ライフデザイン情報科

#### ○高等部専攻科（2年間）

- 工芸科
- 被服科
- 理容科

### 【交流学習】

- 三重県立みえ夢学園高校（学校祭への参加、手話クイズなど）



## 寄宿舎

寄宿舎は、遠距離などの通学困難な児童生徒に対する通学保障の役割を担っています。家庭的な雰囲気大切にするとともに、集団生活の中で自主自律の力を養う教育活動を行っています。

### 【指導の重点】

- 舎生の実態に合った生活・生徒指導目標を設定し、継続した支援・指導を行います。
- 地域の手話サークルと交流し、手話力やコミュニケーション力の向上を目指します。





## 沿革の概略

大正 8年 12月 2日	三重県慈善協会により津市青谷に三重盲啞院設立（創立）
10年 4月 1日	私立盲啞院と改称
12年 6月 25日	津市乙部に校舎移転
14年 3月 31日	県立に移管され三重県立盲啞学校と改称
昭和 5年 9月 11日	津市下部田に校舎移転（旧桜橋校舎）
22年 4月 1日	三重県立聾学校と盲学校がそれぞれ分離独立、高等部に工芸科・被服科を置く
32年 3月 31日	幼稚部の設置許可
41年 4月 1日	高等部に理容科を置く
46年 3月 31日	津市藤方に新校舎第1期工事（管理棟一部）完成
53年 10月 6日	第7期工事として寄宿舎完成をもって移転が完了する
平成 7年 4月 1日	高等部に普通科を置く
12年 9月 20日	耐震工事完了

## 教育目標

### ◎目指す学校像（基本理念）

自立と社会参加のできる幼児児童生徒を育てます

### ◎目指す学校像を実現するための教育目標

- (1) 学習指導（コミュニケーション力・言語力）の充実
- (2) 学校における生活・生徒指導、寄宿舎における生活指導の充実
- (3) 学力保障と進路指導の充実
- (4) 開かれた学校づくりの推進
- (5) 安全で、安心な学校づくりの推進
- (6) センターの機能の充実と発揮

## 幼児・児童・生徒の概要

平成 27年 5月 1日現在

### (1) 幼児・児童・生徒数及び学級数 (○数字は重複幼児児童生徒数・外数)

学部	幼稚部					小学部							
	3歳	4歳	5歳	重複	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	重複	小計
男	3①	4②		③	10	②	4①	2③	1①	4①		⑧	19
女	3	3	3①	①	10	1	3①	2①	1①	1	2	③	13
計	6①	7②	3①	④	20	1②	7②	4④	2②	5①		⑩	32
学級数	1	1	1	2	5	1	2	1	1	1	1	5	12

学部	中学部				
学年	1年	2年	3年	重複	小計
男	4	2	1①	①	8
女	3	1①	3④	⑤	12
計	7	3①	4⑤	⑥	20
学級数	2	1	1	3	7

学部	高等部													
	普通科					産業工芸科				ライフデザイン科			小計	
学年	1年	2年	3年	重複	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年		計
男	2		2②	②	6	4	1	2	7					13
女	①	3①	2	②	7			1	1		1		1	9
計	2①	3①	4②	④	13	4	1	3	8		1		1	22
学級数	1	1	1	2	5	1	1	1	3		1		1	9

学部	高等部専攻科									小計	総計
	工芸科			被服科		理容科					
学年	1年	2年	計	1年	2年	計	1年	2年	計		
男	2		2	1		1				3	53
女							1		1	1	45
計	2		2	1		1	1		1	4	98
学級数	1									1	34

### (2) 出身郡市別幼児・児童・生徒数

出身地	いなべ市	東員町	朝日町	四日市市	鈴鹿市	亀山市	津市	松阪市	伊勢市	志摩市	伊賀市	名張市	多気郡	度会郡	紀北町	紀宝町	県外	計
人数	2	1	1	14	15	4	27	13	6	2	4	2	3	2	1	1	0	98

## クラブ活動（中学部・高等部）

中学部・高等部の生徒を対象に運動系4、文化系1のクラブが活動している。兼部は2クラブまで可能で、平成26年度の大会成績・活動状況は以下の通り。

### 陸上競技部

#### ◎第51回全国聾学校陸上競技大会

男子一部 4×100mリレー 決勝5位 三段跳 6位  
男子二部 やり投 1位 砲丸投 2位  
女子一部 1500m 6位

#### ◎第50回東海地区聾学校陸上競技大会

女子 100m 3位 砲丸投げ 1位 1500m 1位、2位  
男子 走り幅跳び 1位、3位 砲丸投げ 1位、3位  
100m 1位 5000m 3位  
三段跳び 1位、3位 走り高跳び 3位

### 卓球部

#### ◎全国聾学校卓球大会 出場

#### ◎第55回東海地区聾学校卓球大会

個人戦 男子オープン戦 2位  
女子オープン戦 1位、2位  
女子二部 4位  
団体戦 女子 4位、男子 2位

◎その他…高体連、三重県卓球協会、津市等主催の大会に参加

### バレーボール部

#### ◎東海地区聾学校バレーボール大会

男子 出場 女子 出場

### ウォーキング部

・授業日の活動場所…学校周辺（御殿場海岸）

・土曜日の活動場所〔月1回〕

…校外（東海遊歩道・伊勢市街・四季の郷等）

### 家庭部（家庭部門・美術部門）

・お茶会、手芸、アクセサリ作り、小物作り、おやつ作り、美術など、部員の希望を取り入れ、活動している。



# 年間行事計画

月	行事等
4月	着任式・始業式・入学式、身体測定、検診 【幼】保護者懇談会、お祝い会 【小】新入生歓迎会 【中・高】新入生歓迎会 【舎】新入進級お祝い会
5月	PTA 総会、体育祭 【乳幼児】ファミリーデー 【幼】春の遠足 【小】遠足 【中】校外学習、橋南中学校との交流 【高】就職ガイダンス 【舎】子どもの日お祝い会、保護者会
6月	プール開き、救急救命法講習、避難訓練 【幼】三重保育園との交流、就学に関する懇談会 【小】交通安全教室、キャンプ 【中】職場体験 【中・高】社会人との懇談会、生徒総会 【舎】手話サークルとの交流会
7月	終業式、東海地区聾学校陸上競技大会 【幼】校外学習、七夕祭 【小】水泳記録会 【中・高】期末テスト 【高】社会見学、進路対策講座、藤水幼稚園との交流 【舎】夏祭り、七夕会
8月	公開講座、PTA 夏祭り、東海地区聾学校卓球大会 【小】校外学習 【中】修学旅行説明会、高等部体験学習 【高】進路対策講座、課外学習
9月	始業式 【幼】親子遠足 【小】言語聴覚学級通級指導教室との交流 【中】校外学習（1・2年）、修学旅行 【舎】お月見会、清掃活動
10月	避難訓練、PTA 講演会、全国聾学校陸上競技大会 【幼】三重保育園、藤水幼稚園との交流、小学部体験入学 【小】倭小学校との交流 【高】遠足、進学説明会
11月	学校祭、第25回全国産業教育フェア三重大会、 東海地区聾学校バレーボール大会 【幼】幼稚部見学会、校外学習 【小・中】ひとみ座観劇 【高】全国聾学校卓球大会 【舎】手話サークルとの交流会
12月	終業式 【乳幼児】クリスマス会、幼稚部体験入学、幼稚部説明会 【幼】クリスマス会 【小】マラソン大会 【中・高】期末テスト、進路講演会 【舎】クリスマス会
1月	始業式 【中】難聴中学生との交流 【中・高】卒業テスト 【高】就労体験 【舎】新年お楽しみ会
2月	避難訓練 【幼】お別れ遠足、入学説明会、小学部体験入学 【小】中学部体験入学 【中】校外学習 【中・高】学年末テスト、就労体験報告会、生徒会送別会 【高】入学選考、藤水幼稚園との交流 【舎】節分会
3月	卒業式（小、中・高）、修了式（幼） 【小】お別れ会 【高】入学説明会 【舎】ひな祭り会、卒業お祝い会

## まなびの創造

### 乳幼児教育相談 (ひよこぐみ)

●1・2歳児合同ファミリーデー



●クリスマス会



●藤水幼稚園との交流



### 幼稚部

●三重保育園との交流



●体育祭



●学校祭



### 小学部

●キャンプ



●マラソン大会



●橋南中学校との交流

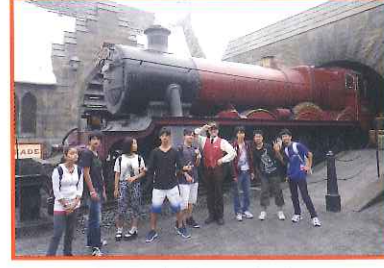


### 中学部

●職場体験学習



●修学旅行



●みえ夢学園高校との交流



### 高等部

●就労体験



●修学旅行



●交流会



### 寄宿舎

●夏祭り



●クリスマス会

